

MEIBI NEWS

021 2020.9



“人にやさしい物流を!” 取り組みをお届けし続けて MEIBI NEWSは創刊5周年を迎えました!

私たちは「人にやさしい物流」を企業理念に、創業以来さまざまな活動に力を入れていきます。そんな私たちの取り組みや、一人ひとりのスタッフの姿を、お客さまやスタッフのご家族の皆さまへ届けたいとの想いから、2015年から本紙を発行してきました。おかげさまで、今年で創刊5周年。皆さまから温かいお声(時にはボランティア活動への協賛など)をいただきました。今回のMEIBI NEWSでは、これまで紹介した活動の“その後”をお届けします。

Episode 1 職業人体験へやってきた “あの子”は今!



毎年、メイビでは地元中学生の職業人体験の受け入れを行ってきました。2017年には、ドライバー日比の息子(当時中学2年生)がメイビの職業人体験に参加。(ドライバーの子供たちが来てくれたのはメイビ 初の出来事!)日比は「頑張っている息子の姿に成長が見られました。息子なりに何かを感じたみたいです」と語っていました。



こわからの成長がますます楽しみですわね!
ドライバー日比

始動! 『MEIBI NEWS』
“人にやさしい物流”を目指す、わたしたちの取り組みを伝えています。

名備運輸の企業理念「人にやさしい物流」を、社会の課題を共有して事業を営んでいるからこそ、人の心、そして気持ちい社会を築きあげたい。さまざまな活動に取り組んでいます。

これは既成案のドライバーが「見聞」になっていますが、継続が大事です。スタッフにも「やさしい物流」がとろとろと入ることを目指しています。

「MEIBI NEWS」を通じて、一人ひとりの取り組みや、一人ひとりのスタッフも活躍していただくこと、そして「やさしい物流」の輪が広がっていくことを目指しています。

代表取締役 丸川 隆徳

Episode 2 たくさんのご縁が広がる 「こどもミュージアムプロジェクト」



2016年から協賛を始めた「こどもミュージアムプロジェクト」。トラックに子ども達の絵をラッピングすることで、安全運転・事故撲滅につなげるための取り組みです。この活動がきっかけとなり、数々のメディアで紹介いただき、地域の皆さまから温かいメッセージが届くなど、たくさんのご縁に恵まれました。

現在、こどもミュージアムトラックは 全部で10台!



本紙第4号(2016年6月発行)、ドライバー古賀が、メイビのこどもミュージアムトラック第1号に乗車。本紙では、地元新聞で紹介された古賀のインタビューを紹介しました。



ドライバーの子ども達が描いた絵をはじめ、小牧市立村中小学校1~2年生達の絵をラッピングしたトラックも誕生しました。写真は一部です。

地域の皆さまから届いた声

名備運輸さんの活動が素敵だと思います。自分の子供が描いた絵のトラックなんて宝物です!大事にしたいと思えます。そのトラックを見た周りの人もきつと思いやりの意識が高まると思います。安全な町が1番です。

癒しをありがとうございました!このトラックのドライバーさん、とても安全運転だったのです。「ドライバーが子どもたちの憧れになる」ってキャッチコピーと相まって、いいなって思いました。どんなに素敵なキャッチでも、デコレーションでも、運転が荒いと全て台無しですもんね。社名を背負って運転してるんだな〜というか、プロだな〜って思いました!

トラックを見て優しい気持ちになる。この気持ちが事故撲滅につながると思うので、こういったメッセージは大変嬉しいですね。



Episode 3 継続する「社会貢献活動」

この5年間で
行った活動

南三陸復興ボランティア



2011年の東日本大震災発生時から、炊き出しや支援物資の仕分け・輸送など、東北の地を応援してきました。2016年には名備運輸創立45周年記念事業として、「南三陸復興ボランティアツアー」を実施。仮設住宅の撤去・土木作業といった復興支援活動を行いました。

本紙第5号 (2016年9月発行)

災害被災地への支援物資輸送



2018年の西日本豪雨災害時には、片道10時間かけて支援物資の輸送を実施。また、被災地復興の一助を担うべく岐阜県関市のボランティア活動に参加しました。

本紙第13号 (2018年9月発行)

コロナ禍でも続く、心の交流



2011年のボランティアの際、メイビが支援活動を共に行った柳津虚空尊さまから疫病退散のお礼・御朱印をいただきました。現在、一部の支援活動は休止していますが、心の通い合う交流は続いています。

Episode 5 より働きやすく、物流機能を強化した本社環境へ!



2021年に当社は創立50周年の節目を迎えます。社屋の老朽化が進んでいたこともあり、2017年から本社リフォーム、駐車場拡張といった環境整備を約3年かけて取り組んできました。昨年は念願の自社倉庫が完成。自然災害に対する機能を拡充し、新たな節目へ向け基盤を固めました。

本紙第11号 (2018年3月発行) 2017年に行った本社リフォームの様子を紹介しました。

- 2019年 自社倉庫完成**
太陽光発電を導入し、災害時でも物流機能を担える体制を強化。
- 2020年 駐車場拡張**
本社前の道路拡張工事と併せて整備。
- 2020年 西門リニューアル**
新倉庫と統一感にあるデザインへ当社の「顔」もリニューアル。
- 2020年 屋根付き車庫**
バーベキューや卓球などスタッフの交流スペースにも活用する予定です。



事務員は見た!

この試験、私は昨年受験しました!

第6回 運行管理者試験に挑戦するドライバーたちに密着取材!

運行管理者試験とは?

トラック、バス、タクシーなどの営業用自動車の運行の安全確保のために設けられた国家資格。試験は年2回開催され、合格率は約30%。



コロナがきっかけで、資格試験のためのオンライン授業が新設。これまで受講が難しかったドライバー達も授業に参加することができたのです。終業後、2ヶ月間(全15回)にわたり試験勉強をやり抜きました。

試験への意気込み!

- 宮田 和彦**
この歳で勉強すると思わなかったけど、やってみたら楽しいですね。人生で一番勉強しています。
- 橋 茂雄**
最初はなかなか覚えられず苦しい感じが、答えが合うようになると楽しくなってきました。
- 近藤 賢**
なかなか頭に入ってこないですよ(苦笑)自信がないなりに、がんばります!
- 新留 崇二**
休日でも朝・昼2時間ずつ勉強しました。家族から「勉強する姿を初めて見た」とビックリされています。
- 尾関 昇宏**
みんなでもっと早く受検するって、切実な感じがします。無事ステップアップできればと思います。
- 脇田 富治**
オンライン授業は分かりやすいですよ。やるだけやるともベストを尽くします。

まとめ
「みんながいるから勉強している」という空気が生まれてました。仕事後に勉強したり、(本来は休みの)土曜日に会社へ来て勉強する姿を目にしたので、みんな合格してほしいと本当に応援しています。

Episode 4 全社員が笑顔で定年を迎えられる企業を目指して



この数年、社員を2名病気で亡くしたことが「健康」を考えるきっかけになり、2018年から健康を第一に考える経営を開始。昨年は「健康経営優良法人2020」の認定を受けました。最近では、プライベートでダイエットやトレーニングをはじめたドライバー達も。今後も引き続き、全社員の「健康づくり」に取り組みます。

本紙第19号 (2020年3月発行)

メイビのご家族の皆さまへ

事務員 牧野からの お知らせです

10月に全社員を対象に、InBody (体組成計) 測定会を行います。ご家庭での生活習慣で数値が良くなる傾向があることが分かってきました。「食材は大きく厚めに切る」「噛みごたえのある食材を選ぶ」「よく噛んで食事を」「ウォーキングする」など、ご家庭でも意識して取り組んで下されば幸いです。

“4tトラックドライバーになる”
その目標を実現しました!

Vol.22 志田 恵美子 Emiko Shida ドライバー

以前からトラックドライバーに憧れていたこともあり「新しい挑戦をしたい」と2018年に入社しました。ずっと2tトラックに乗ってましたが、「もっと大きなトラックに乗ってみたい」と目標を持つように。今年5月から先輩ドライバーに教わりながら練習を重ね、ついに4tトラックドライバーになりました。家族は驚きながらも、「がんばってね」と応援してくれています。今の目標は、無事に1日1日を終えて、笑顔で家族の元に帰ること。私にとってそれが一番大切なことだと感じています。